

地方公営企業法第 40 条の 2 第 1 項の規定に基づき、業務の状況について公表します。

令和 3 年 1 1 月

白河地方広域市町村圏整備組合
管 理 者 鈴 木 和 夫

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業の業務の状況について

1 令和 2 年度決算の概要

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業会計の令和 2 年度決算が、去る 8 月 5 日に開かれた当組合議会 8 月定例会において認定されましたのでお知らせします。

(1) 総括事項

イ 給水状況

本年度の年間総送水量は、前年度に比べ 2,702 m³増加して 7,433,068 m³になりました。

また、有収水量は、前年度に比べ 6,556 m³増加して 7,377,967 m³となりました。

ロ 財政状況

本年度の収益的収入及び支出につきましては、収入が 1,094,785,512 円（税込 1,160,790,125 円）に対し、支出は 864,071,343 円（税込 918,613,459 円）となり、差引 230,714,169 円の純利益となりました。

資本的収入及び支出につきましては、収入が 99,400,000 円（税抜同額）に対し、支出は 489,457,566 円（税抜 478,803,476 円）となり、不足額 390,057,566 円が生じましたが、これは過年度分損益勘定留保資金 138,287,483 円、減債積立金 223,320,993 円、建設改良積立金 17,795,000 円及び当年度分消費税資本的収支調整額 10,654,090 円で補てんしました。

以上が令和 2 年度水道用水供給事業の概況であります。

なお、今後も安全で安心な水の安定供給を目標に事業を実施するとともに、健全かつ合理的な水道用水供給事業の運営に努めてまいります。

(2) 収支の状況

イ 収益的収支

(単位：千円)

区 分			予 算 額							決算額	地方公営企業法第26条第2項による繰越額	不用額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
			当 初 予算額	補 正 予算額	予備費支出 流用増減額	地方公営企業法 第24条第3項による 支出・財源	小 計	地方公営企業法 第26条第2項による 繰越額	合 計					
収益的収支	収 入	営 業 収 益	726,054	0	—	0	726,054	—	726,054	726,055	—	—	1	うち仮受消費税等 66,005
		営業外収益	384,014	0	—	0	384,014	—	384,014	384,057	—	—	43	
		特 別 利 益	48,265	0	—	0	48,265	—	48,265	50,678	—	—	2,413	
		計	1,158,333	0	—	0	1,158,333	—	1,158,333	1,160,790	—	—	2,457	
	支 出	営 業 費 用	844,435	△ 3,251	0	0	841,184	0	841,184	823,555	0	17,629	—	うち仮払消費税等 17,440
		営業外費用	95,030	2,335	0	0	97,365	0	97,365	95,058	0	2,307	—	
		特 別 損 失	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	—	
		予 備 費	5,000	0	0	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	—	
		計	944,466	△ 916	0	0	943,550	0	943,550	918,613	0	24,937	—	

ロ 資本的収支

(単位：千円)

区 分			予 算 額							決算額	翌年度繰越額	不用額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
			当 初 予算額	補 正 予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条による繰越額	継続費通次繰越額	合 計					
資本的収支	収 入	企 業 債	107,100	△ 7,700	—	99,400	0	0	99,400	99,400	—	—	0	
		計	107,100	△ 7,700	—	99,400	0	0	99,400	99,400	—	—	0	
	支 出	建設改良費	107,235	9,960	0	117,195	0	0	117,195	117,195	0	0	—	うち仮払消費税等 10,654
		企業債償還金	372,264	0	0	372,264	0	0	372,264	372,263	0	1	—	
		計	479,499	9,960	0	489,459	0	0	489,459	489,458	0	1	—	

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額390,058千円は、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金、建設改良積立金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんした。

(3) 損益計算書 (単位：千円)

区 分	金 額
営 業 収 益	660,050
営 業 費 用	806,115
営 業 利 益	△ 146,065
営 業 外 収 益	384,057
営 業 外 費 用	57,956
経 常 利 益	180,036
特 別 利 益	50,678
特 別 損 失	0
当 年 度 純 利 益	230,714
前年度繰越利益剰余金	0
その他未処分利益剰余金変動額	241,116
当年度未処分利益剰余金	471,830

(4) 貸借対照表 (単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固 定 資 産	13,311,073	3. 固 定 負 債	2,060,626
(1) 有形固定資産	7,600,552	(1) 企 業 債	2,010,626
(2) 無形固定資産	5,710,521	(2) 引 当 金	50,000
2. 流 動 資 産	555,062	4. 流 動 負 債	385,564
(1) 現 金 預 金	533,781	(1) 企 業 債	366,740
(2) 未 収 金	0	(2) 未 払 金	14,304
(3) 貯 蔵 品	21,281	(3) 引 当 金	4,307
(4) 前 払 金	0	(4) その他流動負債	213
(5) その他流動資産	0	5. 繰 延 収 益	9,467,191
		(1) 長 期 前 受 金	18,276,745
		(2) 収益化累計額	8,809,554
		6. 資 本 金	1,406,006
		7. 剰 余 金	546,748
		(1) 資 本 剰 余 金	55,653
		(2) 利 益 剰 余 金	491,095
資 産 合 計	13,866,135	負 債 資 本 合 計	13,866,135

(5) 企業債の状況 (単位：千円)

区分	前年度末残高	令和2年度		年度末残高
		借 入 高	償 還 高	
企業債	2,650,228	99,400	372,262	2,377,366

2 令和3年度事業の状況（令和3年9月30日現在）

(1) 事業の概要

当組合の水道用水供給事業は、白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村及び棚倉町の供給6市町村に対し、1日最大21,310 m³（年間7,778,150 m³）の水道用水を安全かつ安定的に送ることを最大の目的としていますが、そのため、日常的な浄水場運転維持管理のほか、年次計画に基づいた施設の保守点検や修繕、そして、原水や浄水の水質検査などを行っています。

また、当組合の芝原浄水場では、水道水の放射性物質モニタリング検査を週1回行っていますが、現在の状況は水道水中の放射性物質に係る管理目標値を下回っています。そのほか、原水（浄水場入口水）のモニタリング検査を週1回、堀川ダム流入水（堀川・横川）のモニタリング検査を月1回の検査頻度で行っていますが、いずれも管理目標値を下回っています。水道水の過去の検査結果、原水・堀川ダム流入水の検査結果については、当組合ホームページ（用水供給課）にも掲載していますのでご覧ください。

令和 3 年 9 月 30 日現在における事業の状況は次のとおりです。

供給 6 市町村への水道用水の供給状況（本年 4 月～9 月）は、供給水量が 3,722,120 m³、供給率が約 95.4%です。

予算の執行状況は、まず、収益的収支について、用水供給事業収益の予算額 1,209,709 千円に対しては、料金収入等による 411,302 千円（34.00%）の執行額となり、用水供給事業費用の予算額 876,609 千円に対しては、事業経営に伴う動力費、薬品費、施設維持管理費等による 110,602 千円（12.62%）の執行額となりました。次に、資本的収支について、資本的収入の予算額 1,096,700 千円に対しては、0 千円（0.00%）の執行額となり、資本的支出の予算額 1,463,511 千円に対しては、企業債償還金による 182,256 千円（12.45%）の執行額となりました。

(2) 経理の状況

令和 3 年度予算執行状況（R3. 9. 30現在）

イ 収益的収支

（単位：千円）

区 分			令和 3 年度 当初予算額	補正予算額	現計予算額 (A)	調 定 額 支出負担行為額	執行済額 (B)	予算残額	執行率B/A (%)
収益的収支	収 入	営 業 収 益	726,054	0	726,054	363,028	363,028	363,026	50.00
		営業外収益	435,390	0	435,390	11	11	435,379	0.00
		特 別 利 益	48,265	0	48,265	48,263	48,263	2	100.00
		計	1,209,709	0	1,209,709	411,302	411,302	798,407	34.00
	支 出	営 業 費 用	820,684	0	820,684	166,852	84,697	735,987	10.32
		営業外費用	50,924	0	50,924	25,905	25,905	25,019	50.87
		特 別 損 失	1	0	1	0	0	1	0.00
		予 備 費	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0.00
		計	876,609	0	876,609	192,757	110,602	766,007	12.62

区 分			令和3年度 当初予算額	補正予算額	現計予算額(A)	調 定 額 支出負担行為額	執行済額(B)	予算残額	執行率B/A(%)
資本的 収支	収入	企業債	1,096,700	0	1,096,700	0	0	1,096,700	0.00
		計	1,096,700	0	1,096,700	0	0	1,096,700	0.00
	支出	建設改良費	1,096,770	0	1,096,770	858,209	0	1,096,770	0.00
		企業債償還金	366,741	0	366,741	182,256	182,256	184,485	49.70
		計	1,463,511	0	1,463,511	1,040,465	182,256	1,281,255	12.45

※現計予算額(A)の内、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額366,811千円は、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金及び当年度分消費税資本的収支調整額で補てんするものとする。

(3) 損益計算書（上期分）

区 分	金 額(千円)
営 業 収 益	330,025
営 業 費 用	351,139
営 業 利 益	△ 21,114
営 業 外 収 益	191,875
営 業 外 費 用	25,904
経 常 利 益	144,857
特 別 利 益	48,263
特 別 損 失	0
上 半 期 純 利 益	193,120
前年度繰越利益剰余金	0
その他未処分利益剰余金変動額	0
上半期末処分利益剰余金	193,120

※年度末において一括予算執行を行う長期前受金戻入及び減価償却費のうち、上期分として推定される額を加えて作成。

(4) 貸借対照表（上期分）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固 定 資 産	13,039,587	3. 固 定 負 債	1,887,173
(1)有形固定資産	7,401,474	(1)企 業 債	1,837,173
(2)無形固定資産	5,638,113	(2)引 当 金	50,000
2. 流 動 資 産	660,082	4. 流 動 負 債	391,295
(1)現 金 預 金	624,510	(1)企 業 債	357,937
(2)未 収 金	0	(2)未 払 金	152
(3)貯 蔵 品	20,896	(3)引 当 金	0
(4)前 払 金	9,275	(4)その他流動負債	33,206
(5)その他流動資産	5,401	5. 繰 延 収 益	9,275,327
		(1)長 期 前 受 金	18,276,745
		(2)収益化累計額	9,001,418
		6. 資 本 金	1,647,122
		7. 剰 余 金	498,752
		(1)資 本 剰 余 金	55,653
		(2)利 益 剰 余 金	443,099
資 産 合 計	13,699,669	負債資本合計	13,699,669

※年度末に一括予算執行を行う固定資産及び繰延収益のうち、上期分として推定される額を加えて作成。

区分	前年度末残高	令和 3 年度		9月 末現在残高
		9月 末現在借入高	9月 末現在償還高	
企業債	2, 377, 366	0	182, 256	2, 195, 110